

2024年度

島根大学大学院人間社会科学研究科修士課程

社会創成専攻 人文社会コース

(第1次) 入試問題

【 日本語学 】

(外国人留学生特別入試)

注 意

- 1 問題紙 1 ページ，解答用紙 2 枚，下書き用紙 1 枚である。
- 2 指示があつてから確認し，解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 解答は，解答用紙に清書すること。
- 4 問題紙，下書き用紙は，持ち帰ること。

---

次のⅠ～Ⅲの問題について、解答用紙に問題番号を明記したうえで答えなさい。

Ⅰ. 現代日本語の敬語における、いわゆる三分類とはどのようなものか。具体例を挙げて説明せよ。

(10 行程度)

Ⅱ. 次の文には、典型的な平安時代の活用体系から外れている部分がある。その箇所を指摘した上で、活用体系のうえでどのような変遷を反映したものか、なぜそのように変遷したのかを説明しなさい。

名所名所をごらうぜられて日数へれば、駿河の国浮島にかからせらるるに〔天草版平家物語〕

ひかずをへるほどに〔伊曾保物語〕

(10 行程度)

Ⅲ. 次の事項について簡潔に説明しなさい。(各2行程度)

1 言語接触

2 接辞

3 中間言語

4 『蜷縮涼鼓集』

5 表語文字

6 上代特殊仮名遣い